

令和7年7月6日  
八王子市立高嶺小学校  
校長 松久保 雅和  
生活指導主任

## 令和7年度 夏休み前情報交換会のご報告

7月6日、高嶺小学校にて「夏休み前情報交換会」が開催され、地域の自治会、交通安全協会、防犯団体、学校関係者、PTA、警察など多くの関係者が参加しました。子どもたちの安全を守るため、現状の共有と意見交換を行いました。以下に主な内容をお知らせします。

### 地域での不審者・犯罪事案

- 不審者による露出行為が6月に複数発生。犯人が同一人物の可能性もあり、地域での警戒が続いています。
- SNS犯罪や闇バイトの被害も増加傾向。中高生だけでなく小学生も巻き込まれるケースがあり、SNSの利用管理が家庭でも重要です。

### 登下校時の見守りと交通安全

- 子どもたちの一人歩きの増加(特に高学年)により、安全確保の重要性が増しています。
- 自治会と協力して「地域安全マップ」を作成し、危険箇所の見える化を推進。
- 住宅街では歩道と車道の区別が不明確な場所も多く、自転車・車との接触事故の危険性が指摘されています。
- バス停付近の横断歩道では、後続車の追い越しによるヒヤリ体験も報告されています。
- 各学校にて、交通安全などの「命を守る行動」を引き続き指導しています。
- 小・中学校では、通学路に防犯カメラを5台設置済み。一部地域では高所設置型のカメラが抑止効果を発揮中です。

### 地域の防犯活動と工夫

- パトロール(徒歩・車・散歩中など)の実施や、常夜灯の明るさの調整、見守り強化など、地域ごとの特色ある防犯活動が行われています。
- 地域の方や民生児童委員、青少対による声かけ活動や草刈り清掃など、日々の地道な活動が安全につながっています。

---

## SNS・ネットトラブルへの注意

- SNS 上でのトラブル（画像送信・脅し・闇バイトなど）が増加。普通の子どもが巻き込まれる例も多く、保護者による使用ルールの見直しと声かけが大切です。
- ネットリテラシーについて考えた高嶺小セーフティ教室懇談会資料（「スマホ、いつから？」— ネット社会の上手な付き合い方を考える）は学校ホームページでも公開中です。ぜひご確認ください。

---

## 地域連携の重要性

- 子どもたちの安全は「地域・学校・家庭」の連携が不可欠です。
- 「おはよう」「気をつけて」などのあいさつや声かけが、不審者への抑止力にもつながります。
- 夏休みは自由時間が増える分、事故やトラブルのリスクも高まります。ぜひ地域全体で見守りをお願いします。

---

## 夏の地域行事予定

7月2日(水)～8月4日(月)：図書館のテーマ展示(生涯学習センター図書館：  
「更生保護」や「再犯防止」をテーマにした図書の展示・貸出)

7月21日(月)：「みんなに届け!私たちのメッセージ」(いちょうホール:講演・作文発表など)

7月26日(土)：片倉台夏祭り(子ども神輿)・絹ヶ丘祭り(中山中吹奏楽部が演奏予定)

7月27日(日)：片倉台夏祭り・絹ヶ丘祭り  
中山小学校サマーフェスタ(中山中吹奏楽部が演奏予定)

8月9日(土)：北野台夏祭り

8月10日(日)：北野台夏祭り

8月26日(火)～29日(金)：夏休みラジオ体操(片倉台小学校校庭:AM8:30)

---

## 最後に

夏休みは、子どもたちにとって楽しくもあり、危険とも隣り合わせの期間です。事故・トラブル・犯罪被害から子どもたちを守るため、地域ぐるみでの見守りを引き続きお願いいたします。